

このようなごみは、収集できません

可燃ごみの減量化、資源ごみのリサイクル化促進のため、分別にご協力をお願いします。

<具体例として>

■ごみの中身が確認できない状態

可燃ごみの出し方は「透明又は半透明の袋」でお願いしています。下記のような状態では中身が確認できないため、回収できません。

・透明又は半透明の袋を使用しているのだが、猫やカラスに中身を荒らされないようにするため、新聞紙やチラシ等でごみ袋内側全体を覆っており、袋の中身が可燃ごみかどうか確認がとれない。

・米袋、肥料袋、ダンボール箱などにごみを入れている。

※剪定枝、木くずなどは概ね、長さ50cm以下、直径1.0cm以下にしばってごみ出ししてください。(しばってあれば、透明又は半透明の袋に入れる必要はありません。)なお、落ち葉などについては、お手数ですが透明又は半透明の袋に入れて出してください。



新聞紙で内側を覆っている状態



米袋を使用している

■異物が混入している状態

可燃ごみの中にリサイクル可能な資源ごみが混入しています。下記のような状態では分別が不十分であるため、混合ごみとして回収できません。

・可燃ごみの中に、紙・布類、容器包装ごみの混入が目立っている。(混入物の例：新聞紙、チラシ、ダイレクトメール、封筒、ダンボール、T シャツ、カップラーメンの容器、ボックスティッシュの箱など)

・ただし、生ごみの水分を吸収するため新聞紙等を底面に敷いている場合は回収します。(新聞紙等が上部、側面などにある場合、必要以上に入っている場合には、水分吸収のためではなく、混合ごみとして判断する場合があります。) また、資源ごみでも、※汚れがひどい状態のものは、リサイクルに不向きであるため可燃ごみとして回収します。

※汚れがひどい状態とは、水洗いした程度では汚れの落ちないものや、腐敗臭などひどい悪臭のあるものをいいます。

■指定収集日に指定ごみ以外のごみが出されている場合

(例：可燃ごみの日に容器包装ごみが出されている。)

～可燃ごみの日に実際に出されていた混合ごみの例～



可燃ごみのほかに
6種類のごみが混
入していました。

プラスチック製容器包装
ごみ（寿司のトレイ、菓子
の袋など）※資源ごみ

紙製容器包装ごみ（ボッ
クスティッシュの箱、ビー
ールの箱など）※資源ごみ



雑誌・雑紙（ダイレクト
メール、ノート、メモ紙
など）※資源ごみ



新聞紙・チラシ※資源ごみ



布類(マフラー、シャツなど)

※資源ごみ



不燃、有害、危険(家電用アダプタ、体温計、ライター)



可燃ごみ(生ごみ、バック、ティッシュ、くず、CD、ビデオテープなど)

このように、可燃ごみの中に大切な資源ごみや、異物等混入している場合があります。

もう一度ごみの分別を見直し、可燃ごみの減量化、資源ごみのリサイクル化促進のため、分別にご協力をお願いいたします。